2025/03 神戸キャンパス 情報システム課

## 学内無線 LAN (802.1x 認証) のご利用方法について (Windows 10 版)

1) タスクバーの Windows マークをクリックし、「設定」をクリックします。

8	
	Fine Woods
D	birefox
	FortiClient VPN V
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
с <u>х</u> у	Joogle Chrome
( <sup>1</sup> )	
<u> </u>	K A STATE AND A
	🔎 検索するには、ここに入力します

**2)** 「ネットワークとインターネット」をクリックします。

			Windows Ø	)設知	Ē				
			設定の検索		Q				
旦	<b>システム</b> アイスプレイ、サウンド、通知、電源	D F	<mark>パイス</mark> uetooth、ブリンター、マウス		電話 Android、iPhone のリンク		<b>ネットワークとインターネット</b> Wi-Fi、機内モード、VPN	]	
<u>ل</u>	個人用設定 背景、Dック画面、色	<b>7</b> 7 7	<b>プリ</b> ンインストール、既定値、オプション 機能	8	<b>アカウント</b> アカウント、メール、同期、戦場、家 族	A字	時刻と言語 音声認識、地域、日付		



4) 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ
アダプターの設定の変更 共有の詳細設定の変更	アクティブなネットワークの表示現在どのネットワークにも接続していません。
メディア ストリーミング オプション	ネットワーク設定の変更
	新しい接続またはネットワークのセットアップ プロードばった。ダイヤル アップ またけ VDN 培結たせい。 アップします。あるいは、ルーターまたはアクセス ポイントを セットアップします。
	■ 問題のトラブルシューティング
	ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューティングに関する情報を入手します。

5) 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックます。



6) 表に従って設定を入力し、チェックボックスにチェックを入れて、「次へ」をクリック します。 ※ ネットワーク名の「-」はすべてハイフンです。

設定項目		設定値
ネットワーク名	huhs-faculty-x	教員、非常勤講師
	huhs-office-x	事務職員
	kiban-student-1x	学部学生、大学院生、研究生、その他学生全般
	huhs-etc-x	その他(派遣職員、アルバイト、利用申請ユーザ 等)
セキュリティの種類	WPA2-エンタープライ	ズ

			- 🗆 X	į
÷	🎐 ワイヤレス ネットワークに手動で掛	き続します		
	追加するワイヤレス ネットワ	ークの情報を入力します	_	
	ネットワーク名(E):	huhs-student-x	1	
	セキュリティの種類(S):	WPA2-エンタープライズ ~		
	暗号化の種類(R):	AES 🗸	_	
	セキュリティ キー(C):		文字を非表示にする(H)	
	<ul> <li>              の接続を自動的に開始し          </li> <li>             vットワークがブロードキャスト         </li> <li>             ※告: 選択すると、このコンピューター         </li> </ul>	ҟす(T) を行っていない場合でも接続する(O) のプライバシ−が危険にさらされる可能性	があります。	
			次へ(N) キャンセル	

7) 「接続の設定を変更します」をクリックします。

			Х
~	💐 ワイヤレス ネットワークに手動で接続します		
	正常に huhs-student-x を追加しました		
	→ 接続の設定を変更します(H) 接続のプロパティを開き、設定を変更します。		

8) 「セキュリティ」タブをクリックします。

huhs-student-x ワイヤレス	ネットワークのプロパティ	×
接続 セキュリティ		
名前:	huhs-student-x	
SSID:	huhs-student-x	
ネットワークの種類:	アクセス ポイント	
ネットワークの利用範囲	: すべてのユーザー	
✓ このネットワークが接	続範囲内に入ると自動的に接続する	

9)	「設定」を	モクリックします。			
huhs-st	tudent-x ワイヤレス ネ	ットワークのプロパティ	×		
接続	セキュリティ				
セキ	ュリティの種類(E):	WPA2 - エンタープライズ ~			
暗号	+化の種類(N):	AES ~			
ネッ	トワークの認証方法の過	≝択(O):			
Mic	Microsoft: 保護された EAP (PEAP) 設定(S)				
	コグオンするたびに、この	接続用の資格情報を使用する(K)			
_		1			
	詳細設定(D)				

10) 「証明書を検証してサーバーの ID を検証する」のチェックボックスのチェックを外し



## 11) 「OK」をクリックします。

保護された EAP のプロパティ	×
接続のための認証方法:	
□ 証明書を検証してサーパーの ID を検証する(V)	
次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、:*¥.srv3¥.com)(O):	
信頼されたルート証明機関(R):	
Baltimore CyberTrust Root	^
Class 3 Public Primary Certification Authority	
DigiCert Assured ID Boot CA	
DigiCert Global Root CA	
DigiCert Global Root G2	
DigiCert High Assurance EV Root CA	
Entrust.net Certification Authority (2048)	
>	
接続前の通知(T):	_
サーバーの ID を確認できない場合にユーザーに通知する	~
認証方法を選択する(S):	
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) ~ 構成(C)	
√ 高速再接続を有効にする(F)	
□ ID プライパシーを有効にする(I)	
OK ++>>+	IL

※ 画面の解像度によって「OK」がタスクバーに隠れている場合、ウインドウの上をクリ ックしたまま上へドラッグし、「OK」を見えるようにしてください。

実続のための認証方法		$\backslash$		
□ 証明書を検証して	Cサーバーの ID を			
	27-16-7 (N) - 4	$\nabla$		
二次のサーバーに接	脱する (99: srv1.	<i>V</i> \\	)(O):	
		· v		
信頼されたルート短期	ENGENES:			
Baltimore Cybe	rTrust Root			^
Class 3 Public F	rimary Certifica	tion Authority		
COMODO RSA	Certification Au	uthority		
DigiCert Assure	d ID Root CA			
DigiCert Global	Root CA			
DigiCert High	ssurance EV Ro	ot CA		
Entrust.net Cert	ification Author	ity (2048)		
<				>
接続前の通知(T):				
サーバーの ID を確認	できない場合にユ	ーザーに通知する		
8証方法を選択する(S	):			
セキュリティで保護され	たパスワード (EAP	MSCHAP v2)	~ 1	梼成(C)
フ高速再接続を有効	にする(F)			
サーバーに暗号化パ	インドの TLV がな	い場合は切断する	5(D)	
ー 「ID プライバシーを有	効にする(1)			
_				
		-	-	
		-		

uhs-student-x ワイヤレス:	ネットワークのプロパティ	×
接続 セキュリティ		
セキュリティの種類(E):	WPA2 - エンタープライズ ~	
暗号化の種類(N):	AES ~	1
	N <sup>3924</sup> □(∩).	
ネットワークの認証方法の Microsoft:保護された	選択(O): EAP (PEAP) ~ 設定(S)	
ネットワークの認証方法の Microsoft:保護された ! 「 ログオンするたびに、こ	D選択(O): EAP (PEAP) ジ 設定(S) の接続用の資格情報を使用する(R)	
ネットワークの認証方法の Microsoft:保護された I 「ログオンするたびに、こ	)選択(O): EAP (PEAP)  V 設定(S) の接続用の資格情報を使用する(R)	
ネットワークの認証方法の Microsoft:保護された I 」 ログオンするたびに、こ	D選択(O): EAP (PEAP) 〜 設定(S) の接続用の資格情報を使用する(R)	
ネットワークの認証方法の Microsoft:保護された I マログオンするたびに、こ	D選択(O): EAP (PEAP) 〜 設定(S) の接続用の資格情報を使用する(R)	
ネットワークの認証方法の Microsoft:保護された I 「 ログオンするたびに、こ	)選択(O): EAP (PEAP) 〜 設定(S) の接続用の資格情報を使用する(R)	

12) 「詳細設定」をクリックします。

13) チェックボックスにチェックを入れ、「ユーザー認証」を選択します。



## 14) 「資格情報の保存」をクリックします。



**15)**「アカウント通知書」のユーザーID とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。 ※ ユーザーID は英数小文字です。

※ パスワードを初期パスワードから変更した場合、変更後のものを入力してください。

Windows セキュリティ	×				
資格情報の保存					
資格情報を保存すると、ログオンしていなくてもコンピューターがネットワークに 接続できるようになります (更新プログラムをダウンロードする場合など)。					
ユーザー ID(学籍番号、教職	ユーザー ID (学籍番号、教職員番号等)				
パスワード					
ОК	キャンセル				

## 16) 「OK」をクリックします。

詳細設定	Х				
802.1X の設定 802.11 の設定					
✓ 認証モードを指定する(P):					
ユーザー認証 <sup>&gt;</sup> 資格情報の保存(C)					
」すべてのユーザーの資格情報を削除する(D)					
このネットワークに対するシングル サインオンを有効にする(S)					
● ユーザーログオンの直前に実行する(E)					
○ ユーザー ログオンの直後に実行する(F)					
最大待ち時間 (秒)(M): 10					
✓ シングル サインオン中に追加のダイアログの表示を許可する(L)					
<ul> <li>このネットワークでは、コンピューターとユーザーの認証に別の仮想 LAN を使用する(V)</li> </ul>					
OK ++>セ)	V				

17) <sub>∣OK</sub> 」	をクリ	ックします	•
----------------------	-----	-------	---

huhs-st	udent-x ワイヤレス ネ	ットワークのプロパティ		×		
接続	セキュリティ					
セキニ	1リティの種類(E):	WPA2 - エンタープライ	ズ	~		
暗号	化の種類(N):	AES ~				
ネット	・ワークの認証方法の過	選択(O):				
Mic	rosoft: 保護された EA	AP (PEAP) ~	設定(S)			
□ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)						
	詳細設定(D)					
_		_				
-						
			ОК	キャンセル		

18) 無線 LAN に接続されたことを確認します。



**19)**「閉じる」をクリックします。設定は以上です。

